



コンクリートます用 塩ビ製ます用 逆流防止弁 カンタン君

東京都下水道サービス株式会社様 共同開発品※1

株式会社 クボタケミックス

宅地内への下水の逆流をますで低減

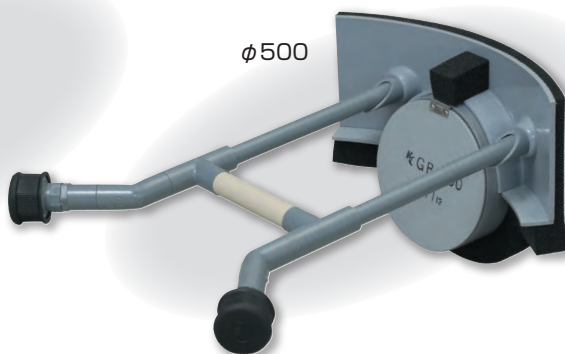
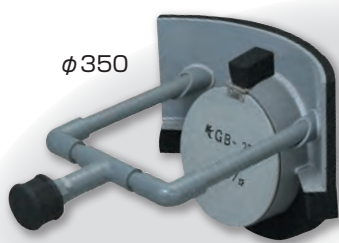
近年、集中豪雨や台風がもたらす大雨により下水が逆流し、宅地内の半地下家屋や地下室での浸水被害が起こっています。このような浸水被害を低減するため、取付け作業が困難な従来の取付け管への嵌め込みタイプではなく、ます内でカンタンに取り付け、取り外しができる逆流防止弁を東京都下水道サービス様と共同開発しました。機能性と施工性に優れ、維持管理も容易な『**コンクリートます用・塩ビ製ます用逆流防止弁(カンタン君)**』を浸水対策にお役立てください。

※1 当製品は共同開発品ですが、東京都下水道サービス株式会社様が製品の性能を保証しているものではありません。

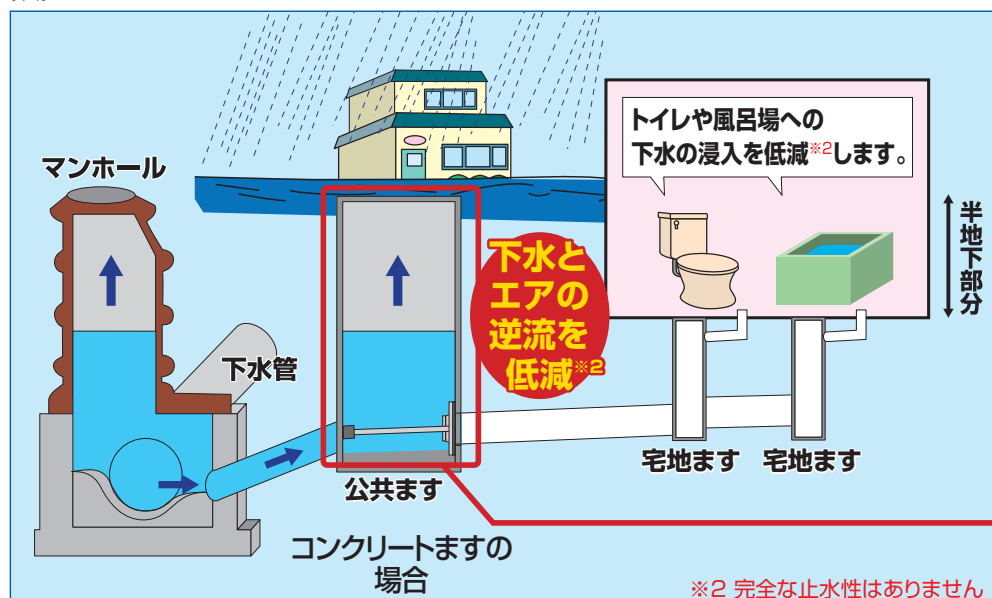


コンクリートます用カンタン君

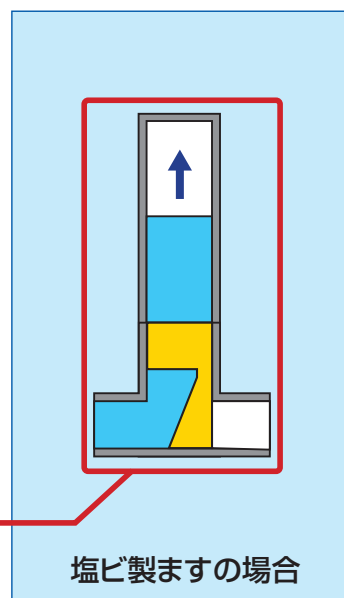
塩ビ製ます用カンタン君



設置イメージ



※2 完全な止水性はありません



特 長

コンクリートます用カンタン君

止水性の高い、くらによる貼付方法を採用

下水マンホール継手で実績のある『くら』を採用。またパッキンには、ます内壁にぴったりフィットする『スポンジ系ゴム(材質:EPDM)』を使用しています。

施工性の向上

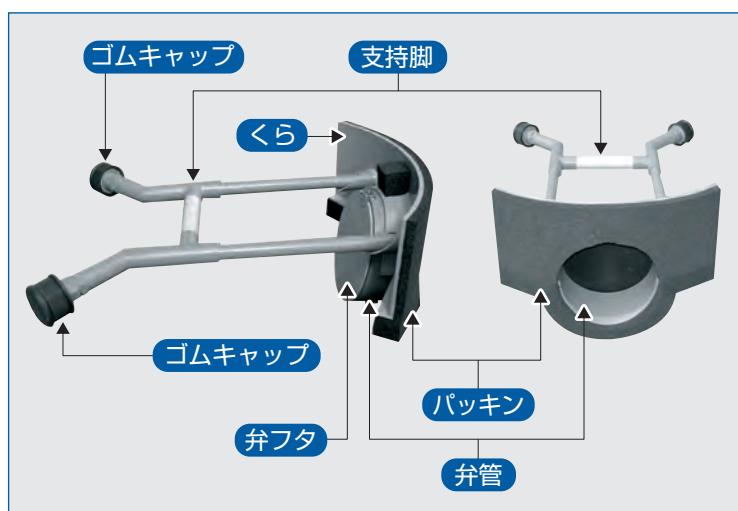
ディスクグラインダー、マジックハンドなど汎用工具で施工ができます。ディスクグラインダーでます内壁を仕上げ、取り付けます。

カンタンな維持管理

ます内に設置するため、目視による点検が可能です。また接合剤を使用していないため、取り外しがカンタンに行えます。

幅広いますサイズに対応

標準はφ350、500の2サイズ。その他の品種は特注対応しますので、まずは弊社の本社・各支店(営業所)までご相談ください。



φ350設置状況



φ500設置状況

塩ビ製ます用カンタン君

施工性の向上

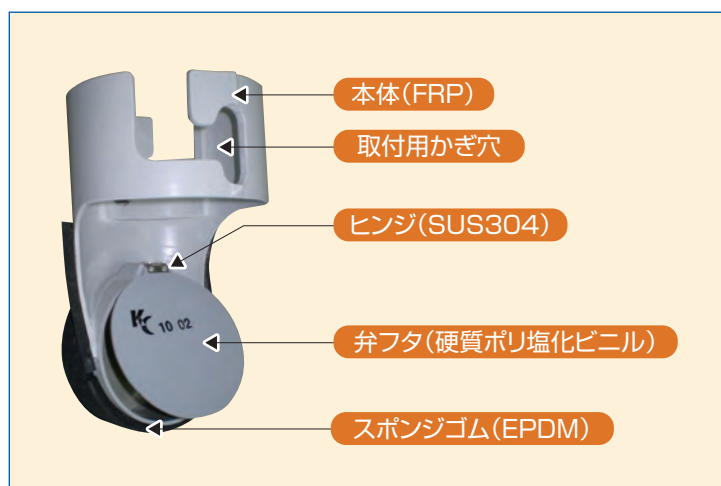
専用取付工具でカンタンに取付けができます。

カンタンな維持管理

設置に接合剤を使用していないため、設置後の脱着が容易で維持管理もカンタンに行えます。

ST150-200に対応

設置可能な塩ビ製ますは、下水道用硬質塩化ビニル製ます(JSWAS K-7規格品)ストレートST150-200です。



設置状況

品揃え

コンクリートます用カンタン君

略号 GB

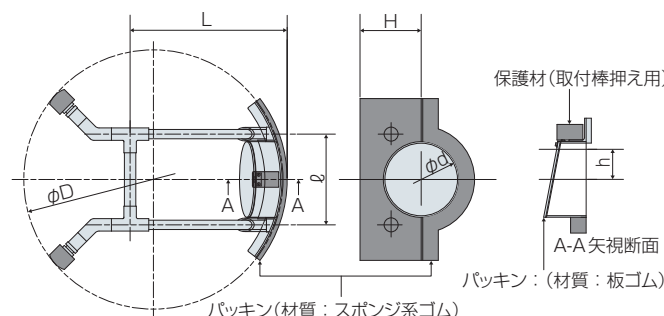
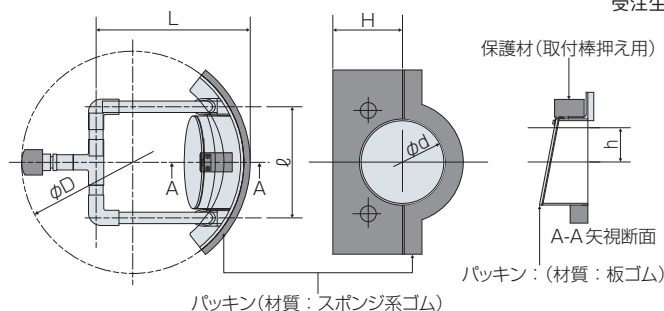
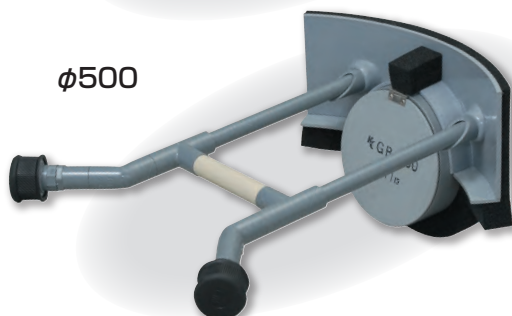
品番 1690

受注生産品

φ350



φ500



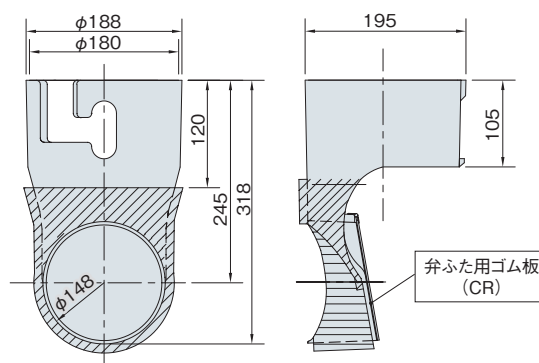
単位 mm

流入径	ます内径	L	l	H	h	D	d	規格
φ100~φ150	φ350	243	175	118	50	350	138	メーカー規格
	φ500	285	175	118	50	500	138	メーカー規格

- 備考 1. 流入径φ150の場合は断面減少が発生します。
 2. ます用逆止弁は受注生産品です。
 3. カンタン君は下水道管から宅地内への浸入を防止する装置ですが、完全な止水性はありません。

塩ビ製ます用カンタン君

品番 1690

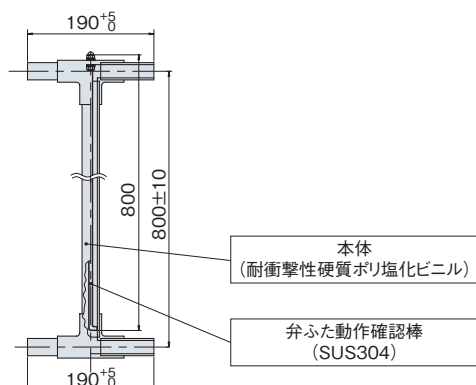


規格
メーカー規格

- 備考 1. メーカー規格品です。
 2. 塩ビ製ます ST(P) 150-200用です。その他のますには設置できません。
 3. カンタン君は下水道管から宅地内への浸入を防止する装置ですが、完全な止水性はありません。

塩ビ製ます用取付工具

品番 1690



規格
メーカー規格

備考 塩ビます用逆流防止弁<カンタン君>の専用取付工具です。

施工手順

コンクリートます用カンタン君

1 取付位置の確認

ますの内壁、インバートを清掃し、取付位置を確認してください。
弁は、ます流入側(宅地側)に取付けます。



2 ます内壁(宅地側)の調整

ますの流入側(宅地側)内壁、インバートに大きな段差等がないか確認してください。
流入管が内壁から突出している場合、ディスクグラインダー等の工具を用い内壁からの突出長さが約5mm以下になるよう切断してください。



3 弁の仮置き

弁をます流入側内壁及びインバートに合わせ仮置きしてください。
※手の届かない箇所ではマジックハンド等を用いて作業してください。



4 弁の仮押え

弁の上部をパイプ又は角材等で仮押えし、弁全体を内壁に密着させてください。



5-1 支持脚の調整

仮押えした状態で、支持脚をますに取付けてください。
なお支持脚は増し締めができるように斜め(支持脚先端のゴムキャップが水平位置より上方)に取付けてください。



5-2 支持脚の調整

支持脚の取付け時、支持脚とますとの間に隙間ができたり、ゆるくて取付けができない場合には、ゴムキャップを回し調整して取付けてください。



6 弁の圧着

くら部上面をパイプ又は角材等で下方へ押し込み、弁とインバートの間にかたつきがないよう均等に密着させてください。



7 支持脚の最終調整(増し締め)と装着の確認

ゴムキャップをパイプ又は角材等で下方に押し込み、支持脚がますに対して水平になるようにしてください。
最後に支持脚を持ち上げて容易に外れないことを確認してください。



塩ビ製ます用カンタン君

1 塩ビ製ます底部の確認

異物などを除去してください。
▲異物が存在すると本逆流防止弁の機能が低下します。



2 逆流防止弁の挿入

取付用かぎ穴に取付工具を装着し、弁フタを下流方向に向け、管芯と取付用かぎ穴位置を合わせて、ます底部に挿入してください。



3 ます底部への設置

取付工具で逆流防止弁をます底部に押し付けてください。
▲押し付けが不足すると、止水性能が低下します。



4 弁フタの動作確認

取付工具に内蔵している弁フタ動作確認棒で弁フタを持ち上げ、開閉動作の確認を行ってください。
▲弁フタがます内部の側面に接触する場合は、②挿入に戻り、再度逆流防止弁を設置してください。



5 止水機能の確認

弁フタ動作確認棒で弁フタを押さえて上流より水を流し、逆流防止弁底部から漏水がないことを確認してください。
▲漏水がある場合は、逆流防止弁をます底部に押し付けた後、再度④⑤の確認を行ってください。





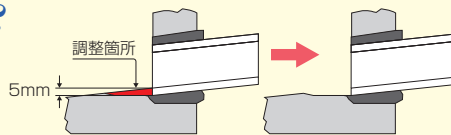
本製品ご採用時によく質問される項目です。
その他のご質問については弊社の本社・各支店(営業所)までお問い合わせください。

Q1 逆流防止弁とは何ですか？

A1 集中豪雨や台風がもたらす大雨により、宅地内への下水の浸入を低減するためコンクリート製のますに取付ける弁のことです。本製品は下水管の水位が上昇し、宅地内に下水が逆流する場合に機能します。(完全な止水性はありません) 雨水が道路から流れ込んでくる場合、機能はしません。別途対策が必要になります。

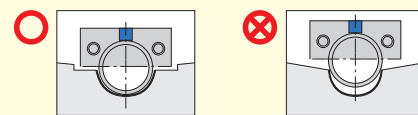
Q2 流入側底部付近の処理はどのようにしますか？

A2 ます流入側(宅地側)の底部は、逆段差が生じないようにあらかじめディスクグラインダー等で調整してください。また、右図のように流入側管底部を約5mm程度削ってください。



Q3 流入側内壁の調整はどのようにしますか？

A3 くらをます流入側内壁とインバートに合わせ仮置きしてください。手の届かない箇所では、マジックハンド等を用いて作業してください。弁フタの底部・側部がインバートに接触していないか注意してください。接触部がある場合は、再度ディスクグラインダー等で調整してください。

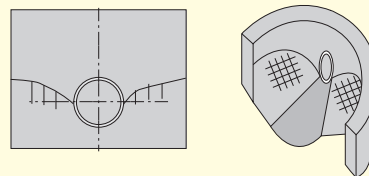


⚠ インバート調整時は粉煙が出ますので、保護めがね、防塵マスクを使用し、作業環境には充分注意してください。

Q4 インバートの調整はどのようにしますか？

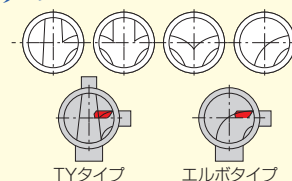
A4 インバートの両肩が高く盛り上がっている場合は、ディスクグラインダー等で切り込みを入れてから除去してください。

- ⚠ 必ず保護めがね、防塵マスクを着用して作業してください。
- ⚠ コンクリート破片および粉塵は、掃除機で除去しながら作業してください。



Q5 インバートがストレート以外の場合どのように処理しますか？

A5 ストレート以外の形状では、弁フタが開く時にインバートに接触し、機能しなくなる場合があります。必ず、接触部を取り除き弁フタがスムーズに可動することを確認してください。



Q6 逆流防止弁設置時の雨水排水はどのように処理しますか？

A6 雨どい等の雨水管が宅地内の排水管に直結されている場合は、大雨時、下水からの逆流による水圧で弁が閉まることで雨水が排水管内に一定量貯留され、それ以上増水すると衛生器具からあふれてくる恐れがあります。本製品を取付ける場合は、雨水管と排水管は別配管でますへ接続するなどの対策が必要となります。

Q7 逆流防止弁設置後は何を確認しますか？

A7 取付けが不十分ですと本製品の機能が十分発揮されませんので、施工手順を遵守の上、以下の項目を必ず確認してください。

- | | |
|------------------------|--|
| インバート部と逆流防止弁の隙間 | 点検ミラー等でスポンジゴムが5mm程度まで均一に圧縮されていることを確認してください。 |
| 支持脚の設置 | 手またはマジックハンドで支持脚を持ち上げ、支持脚が容易に外れないことを確認してください。 |
| 弁の開閉動作 | 宅地内より水を流し、弁が確実に作動していることを確認してください。 |
| 止水性能 | ます下流側に止水プラグを入れ、ますに水を入れ満水試験を実施します。ますの水位が変化しないことを確認してください。 |

Q8 流入管の段差は何mmまで設置可能ですか？

A8 流入管φ100の場合では0～+40mmまで設置可能です。φ150は段差対応不可です。

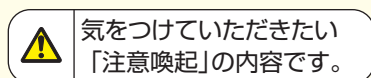
Q9 逆流防止弁設置後の定期点検は？

A9 定期的な点検・清掃を行ってください。
頻度 月に1回(ただし、大雨の後は必ず点検してください。)製品に不具合があれば、新しい製品と交換してください。

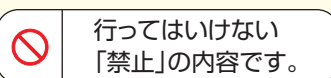
主な点検項目

- ・弁の開閉がスムーズであるかどうか
- ・支持脚及びくら部がしっかり取付けられているかどうか
- ・製品破損はないか
- ・汚物の付着はないか

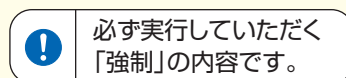
●お守りください。お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



気をつけていただきたい
「注意喚起」の内容です。



行ってはいけない
「禁止」の内容です。



必ず実行していただく
「強制」の内容です。

設置上の注意事項

●居住者の方に必ずご説明いただきたいこと

「カンタン君」は、宅地側水位より下水道管側の水位が高くなると、弁フタが閉じて、下水道管側から宅地内への下水の浸入を低減する製品です。(完全な止水性はありません) 弁フタが閉じた状態でトイレや風呂などから排水しますと、宅地内であふれる恐れがあります。大雨の時は排水を控えてください。

月に1回の点検・清掃を行ってください。大雨の後は必ず点検してください。

点検時、製品に破損等の異常がある場合は、新しい製品に交換してください。

●設置検討時にご確認いただきたいこと

雨水管は、宅地の排水管に接続しないでください。接続しますと大雨の際に雨水が宅地内排水設備から逆流します。

設置する場合は、管轄の下水道事業者にご相談ください。

管路勾配や高低差など、設計上の制限があります。設置の適否については弊社までご相談ください。

半地下部分への浸水を完全に防ぐために、排水ポンプの設置を基本とし、本製品は補助としてご使用ください。

塩ビ製ます用「カンタン君」の設置可能な塩ビ製ますは、下水道用硬質塩化ビニル製ます (JSWAS K-7規格品) ストレートST 150-200です。その他の塩ビ製ますには設置できません。また、立上り管に接着する塩ビ製ふたを使用する場合も設置できません。

取り扱い上の注意事項

製品に衝撃等を与えないでください。破損します。

製品を火気または熱源に近づけないでください。変形・破損します。

弁フタは、捻らないでください。破損します。

逆流防止弁のスポンジゴムに異物を付着させたり、削ったりしないでください。

株式会社クボタケミックス

本社 ☎556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2番47号 ☎(06)6648-2375
東京本社 ☎103-0007 東京都中央区日本橋浜町三丁目3番2号 ☎(03)5695-3274
北海道支店 ☎060-0003 札幌市中央区北三条西三丁目1番44 ☎(011)214-6291
東北支店 ☎980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目6番1号 ☎(022)267-8955
中部支店 ☎450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目22番8号 ☎(052)564-5145
中国支店 ☎732-0057 広島市東区二葉の里三丁目5番7号 ☎(082)207-0596
四国支店 ☎760-0050 高松市亀井町2番地1 ☎(087)836-3908
九州支店 ☎812-0011 福岡市博多区博多駅前三丁目2番8号 ☎(092)473-2453
北陸営業所 ☎920-0022 金沢市北安江一丁目11番7号 ☎(076)223-2520
沖縄営業所 ☎900-0016 那覇市前島三丁目1番15号 ☎(098)860-7115

■詳しくは.....

ホームページ

製品情報／トピックス／電子カタログ閲覧／
資料ダウンロード／Q&A／季刊誌「PAL」

<https://www.kubota-chemix.co.jp>



※当カタログに記載の内容は、製品改良のため予告なく変更することがあります。
また許容差のない数値は標準値とします。
※製品写真の色は印刷のため、実際とは若干異なります。

No. C 2 1 - 0 4 19.11. IN